作新学院新聞

発行所
宇都宮市一の沢1-1-41
作新学院
編集
入学号編集委員会
印刷所
株式会社宮本印刷

平成二十六年度作新学院入学式日程

▽四月四日（金）高等学校（総合体育館）
▽四月八日（火）中等部（小・中体育館）
▽四月九日（水）小学部（小・中体育館）
▽四月十二日（土）幼稚園（プレイルーム）

「作新民」を受け継ぐ皆さんへ

学院長　船田　元

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。高校に入学する皆さんは、これまで義務教育の九年間を過ごして来ましたが、これからは「自分から進んでやる」という機会が、どんどん多くなって来ると思います。

特に私たち作新学院は、建学の精神である「作新民」、すなわち「自分をどんどん新しくしていく人間を育てよう」という使命を持っていますので、在学中には自ら進んで行動し、何事にも怯むことなく挑戦する生徒を目指してください。

さらに私は、新入生の皆さんにお願いしたいことが二つあります。

まず一つは「コミュニケーション力」を高めようということです。私たちはよく「ヒト」と言われたり「人間」と言われたりしますが、どこが違うのでしょうか。

「ヒト」という時は生物としての私たちを表現し、「人間」という時は社会的に繋がっている人々を指します。ですから本当に「人間」であるためには、人と人とが交流をしなければなりません。その最大の手段がコミュニケーションです。

言葉は自分の考えや気持ちを、他人に伝えることが出来ます。さらに進んで、人を説得したり感動させることも出来ます。でもそこに至るまでには、ただ言葉使いが上手いだけではだめです。豊富な経験に裏打ちされた心からの言葉が必要です。

南アフリカ共和国のネルソン・マンデラ元大統領は、多くの人々に惜しまれて昨年亡くなりました。彼は決して上手い演説をしたわけではありませんが、若い頃隔離政策）に抵抗し、何度も投獄されていました。その過酷な経験が彼の演説に説得力を持たせたのです。このような稀有な経験は誰でも出来るものではありませんが、皆さんには色々な経験をして、その言葉に説得力を加えてください。

二つめは「他人事を我が事のように」考えられる人になって欲しいということです。三年前に大きな被害をもたらした東日本大震災がありました。作新学院では幼稚園から高校まで、生徒や教職員、保護者の皆さんまで巻き込んで、「オール作新」で救援活動を行いました。

被災地に義援金や物資を送ったり、現地に行って仮設住宅の窓を拭いたり、海岸近くに植林をしたりして来ました。皆さんの先輩たちは、文句も言わず積極的に活動に参加してくれました。彼らは活動を通じて、被災地の皆さんがどういう気持ちでいるか、苦しさや悲しみにどう耐えているかを、完全に知ることは無理でも、何とか知ろうとして努力しました

大震災が起こってしまったのは不幸なことでしたが、多くのことを学びました。他人事を我が事のように考える人は、震災の前は少なかったと思います。またとても難しいことだと諦めていました。しかしその後は、誰でも努力すれば出来ることなんだと気が付きました。

救援活動などに取り組んでくれた彼らが卒業する時には、私は心からの感謝の気持ちを表しました。しかし被災地の苦しみはまだまだ終わってはいません。私たちの救援活動もまだまだ続きます。どうか新入生の皆さんにも、この貴重な体験に積極的に加わっていただきたいと思います。

「人間力」を養う

理事長　船田　恵

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。また、保護者の皆様にも心よりお慶び申し上げます。

作新学院がめざす教育。それは、世界を変革し未来を切り拓いてゆくために必要な「人間力」の育成です。学院では年間を通じ実施される多様で多岐にわたる学習カリキュラム、部活動、各種行事やボランティア活動などを通じ幅広い人間力を養いますが、その主たる力は次の5つです。

一つ目は、「創造力」です。自分の心で感じ、自分の頭で考え、自分の心身を存分に動かして世の中を創り上げて行く力、それが創造力です。

私たちが生きるこの社会は、誰かから与えられるものではありません。自らの力で切り拓き、創り出すものです。常に自分の意志を持ち主体的に生きてこそ、人は人となることができるのです。

二つ目は、「コミュニケーション力」です。

人は、一人では生きてゆくことはできません。誰かに自分の思いを伝え理解してもらい誰かと力を合わせることで、一人では為し得ない大きな何かを実現することができます。同時に、自分とは異なる誰かの意見を聞くことにより、自分自身の考えが深まり世界も広がって、より豊かな人間へと成長することができます。

三番目の人間力は、「国際力」です。

人やモノが地球上を容易に移動し、情報が瞬時に世界を駆けめぐるグローバル&ネット社会に生きる皆さんにとって、その活躍の舞台はもはや日本ではなく世界です。皆さんは常に世界との協調や競争を意識し、地球規模での経済や環境の循環を視野に生きなければなりません。

四つ目は「社会貢献力」です。

人の一生は、誰かの役に立って初めて意味あるものに必要とされない人生ほど虚しいものはありません。

人間は自分一人の閉じた世界で生きていたら、実にちっぽけで非力で限りのある存在です。しかし、自分以外の誰かのために力を尽くすことによって、さっぱやかではあっても決して無力ではない自分になることができ、無意味ではない人生を送ることができるのです。

五番目の人間力、それは「あきらめない力」です。何かを成し遂げようとする時、どんな分野でもいつの時代でも変わることなく必要とされるのが、困難や試練に耐え抜き決して諦めない力です。

自分が諦めさえしなければ、人生という試合に敗北はありません。自らが勝負を諦めた時にだけ、人生はゲームセットとなり負けが確定します。

以上5つの人間力を養うため、皆さんまずはできるだけ多くのことに挑戦し、挫折や苦悩も含め多くの感動を経験することが大切です。学院での日々が充実したものとなることを、心から祈っています。

新入生Q&A

～君たちの不安や疑問に答えます～

作新豆知識

日本一
園児・児童生徒数 4,744人
卒業生 12万人

創設者 船田兵吾
創立 1885年

著名な卒業生

江川　卓さん（野球解説者）
斉藤 和義さん（シンガーソングライター）
萩野 公介さん（ロンドン五輪競泳銅メダリスト）
神山雄一郎さん（競輪選手、アトランタ・シドニー五輪出場）　他

高等学校　平成25年度 大学進学状況

国立大（医学部・医学科）に４名合格（うち現役２名）！
東北大２名・千葉大３名・横浜国大など　国公立大に76名！
慶應義塾・早稲田・GMARCHなど　難関私大に66名！

平成26年3月25日現在

中等部

Q. 授業の進め方は小学校とどう違いますか？

中等部長
上野 栄一

A. 中等部では教科担任制といって、その教科ごとに教える先生が違います。どの先生も親切で丁寧に教えてくれますから心配はいりませんよ。算数が数学に変わったり、初めて習う教科があったりしますが、授業はまず教科書の内容をしっかり理解することから始めましょう。毎日の予習・復習の取り組み方次第で、授業の理解度は大きく伸びてきます。自ら積極的に学ぶ姿勢を大切にしてください。また中等部では毎日、日記指導をしています。日記は自己理解を深めるため、文章力を高めるために最適です。こちらも上手く活用してください。

英進部

Q. 英進部って勉強が大変？

英進部長
塩野谷 英彦

A. 英進部では、難関大学合格を目指し、毎日の７時間授業を中心に予習・復習のサイクルを確立させ、学力を伸ばします。仲間と切磋琢磨する生徒達の姿勢に教員も全力でサポートします。英進部はみんなの「がんばろう！」という力が集約した場所ですので、安心してください。

また、合唱祭・球技大会・持久走大会など生徒会を中心に様々な行事が企画・実施されます。この３年間で仲間とともに夢の実現に努力邁進し、様々な体験を通し、自己を高め、友情を育み、大いに謳歌して欲しいと思います。

小学部

Q. しょうがっこうは　はじめてのばしょなんとなくしんぱいです。わからないことが　あったら　どうしよう。

小学部長
岡田 幸子

A. あさ　がっこうのもんで　６ねんせいが　まっていますよ。きょうしつまでつれていってくれますから　あんしんしてくださいね。ランドセルや　きょうかしょのしまいかたなども　おしえてもらえます。わからないことは　なんでもきいてくださいね。

保護者の皆様、お子様のご入学おめでとうございます。毎年、夏休みに入るまでは、６年生が新入生の教室へ行って、お世話をしています。初めて出会うことばかりかもしれませんが、学年担当の教員や上級生が一つひとつお教えしますから、安心してください。

総合進学部

Q. 部活動と学習の両立ができるかどうか心配なのですが…？

総合進学部長
山岸 美智明

A. そうですね。大会などがある日の授業は出席扱いとなりますが、授業に出席しないと内容が分からなくなってしまうのではないかと心配ですね。授業内容の説明や配布されたプリントなどは後日渡されますので大丈夫ですよ。大切なことは、抜けてしまった授業内容を君自身がそのままにしないという積極的な姿勢です。部活動では、技術とともに団結力・コミュニケーション能力など総合的に"人間力"を高めることができます。先輩たちが通ってきた道です。君にできないはずはありません。君には無限の可能性が秘められているのです。どうぞ自信を持って部活動と学習の両立に取り組み、夢に向かって羽ばたいてください。

幼稚園

Q. ともだちたくさんできるかなあ？

幼稚園長
星野 典子

A. おうちをはなれてはじめてデビューする小さな社会生活。お父さんやお母さんがそばにいなくて、はじめはさびしい気持ちもあるでしょう。でも、すぐに名前を覚えて、好きな遊びをしたり一緒に生活したりしていく中であっという間に仲良くなります。自分のクラスをこえて、"みんなともだち"になれますよ。

保護者の皆様も初めてお子様を集団の中に預けることで、様々な不安があるかとは思いますが、子供たちは驚くほどの順応性を持っています。大切なお子様をお預かりする幼稚園といたしましても、職員同士がしっかりと連携を取り合いながらお子様の成長をサポートしていきたいと思いますので、ご安心してお預けください。

情報科学部

Q. 「生き方探しの３年間」ってなんですか？

情報科学部長
金田 利夫

A. 情報科学部では高校時代を「生き方探しの３年間」と位置づけています。それぞれの専門学科で学んだことを活かし、自らの意志で進路を決定し、一人ひとりの夢を叶えられるように手助けしていきます。例えば、「普通科総合選択コース」では、普通科で学びながら、専門教科（商業系・工業系・家庭系）の授業を受けることができます。２・３年次には普通教科に加え、「５つの選択領域」からそれぞれの個性に応じた楽しい実習も体験できます。さまざまな資格も取得することができ、充実したカリキュラムで、君たちの"生き方探し"をサポートします。

「作新民。」その“人間力”で、世界を変える、未来をつくる！

作新学院は、来年創立 130周年を迎えます。

eco・プロジェクト
一人ひとりの知性・技術・個性が未来を築く

ペットボトルキャップ回収

５００万個達成！６,５０１人分のポリオワクチンに！

フォーラムin足尾

７００本を超える植林活動

一人一本苗木 育成プロジェクト

どんぐりの実→苗→森に！

アースくんZ

震災で倒壊した貯水槽が移動式に！

鉱山廃水クリーンプロジェクト

足尾鉱山の廃水処理研究

台湾研修

台湾の生徒との環境交流

eco チーム・テレサ（ボランティア系）
eco チーム・ガリレオ（実験発明系）
eco チーム・コロンブス（国際交流系）

S・S・H（スーパー・サイエンス・ハイスクール）
国際的な科学系人材を育てる活動

全国大会での発表

パシフィコ横浜にてプレゼンテーション

アメリカ研修

科学アカデミーにて浄化システムの研修

科学英語講座

英語でコミュニケーションを！

先端科学体験

再生医療や人工臓器の研究体験

幼稚園
年少組（はな・ちょうちょ・ことり）
年中組（みどり）
年長組（あお）

イメージキャラクター「らいぬ」
頭がライオンで胴体が犬
悪い人を捕まえるんだ！

幼稚園 卒園児
いもと だいき さん の作品

「創造樹」
児童生徒、教員4, 588作品の中から最優秀賞に輝いた夢の校舎です。

情報科学部 卒業生
中島 和也 さん の作品

＊ドリーム・キャンパス・プロジェクト＊
みんなで夢のある学校をつくろう！

小学部
1年生　2年生　3年生　4年生　5年生　6年生

全国年賀はがきコンクール

全書会会長賞
幼稚園 年長組 河又 千陽

準大賞
小学部 2年 竹澤 直希

国際書道連盟展 東京都教育委員会賞

中等部 2年
松島 日登美 の作品

全国学生書写書道展 文部科学大臣賞

英進部 卒業生
高嶋 英俊 さん

リオデジャネイロ オリンピック候補

水泳部（飛込）
総合進学部 3年 榎本 遼香

園児・児童・生徒たちの活躍
日本で！世界で！活躍する仲間たち

中等部
東日本大震災救援活動
東日本被災地復興支援プロジェクト

メッセージ雑巾作製

励ましの思いを込めた雑巾作製

作新の森－防災林植樹

被災地に防災林を作る活動

窓拭き隊

七ヶ浜町仮設住宅の窓拭き
ボランティア

地球環境クラブ
地球環境のためにできることは…

アフリカ１万足プロジェクト

アフリカの子供たちに
靴を贈る運動

高等学校
英進部
英進選抜クラス
トップ選抜クラス
英進クラス

総合進学部
特別進学クラス
進学クラス
・大学進学クラス
・専修進学クラス
普通科総合選択コース
自動車整備士養成科

情報科学部
ライフデザイン科
電気・電子システム科
美術デザイン科
商業システム科

県史上初
3年連続甲子園出場

硬式野球部

国際力
コミュニケーション力
創造力
社会貢献力
あきらめない力

一の沢キャンパスにある幼稚園、小学部、中 等部、高等学校は、**私たちは家族**という **“一校一家”** の教育方針のもと、一本の大き な樹でつながっています。この大樹に結集した素晴らしいパワー＝**“人間力”**には、**無限 の可能性**が秘められているのです。
「創造力」、「コミュニケーション力」、「国際 力」、「社会貢献力」、「あきらめない力」という5つの力を結集し、私たち**「作新民。」** は明日の世界を切り拓いてゆきます。

eco・プロジェクト とは
幼稚園児から高校生、教職員、保護者の皆さんが持つ知性や技術、個性やアイディアを結集して、真に豊かな未来をつくる活動です。

ドリーム・キャンパス・プロジェクト とは
「みんなで考える（結集）・みんなでつくる（手作り）・みんなに伝える（発信）・みんなのために（貢献）」をコンセプトとした活動です。

S・S・H とは
文部科学省から指定を受け、科学技術や理科・数学教育を重点的に行うことで、将来の国際的な科学系人材を育てることをねらいとした活動です。

地球環境クラブ とは
地球・環境について生徒たち自身が考え行動し、知識や経験、技能・能力を身に付ける生徒主導の活動です。

～マインドマップによる～